

第4 4回福島県スキー連盟公認ローラースキー大会
チームキャプテンミーティング資料

1 開会

2 ジュリーメンバー紹介

技術代表 (TD)	一ノ瀬 正範 SAF
競技委員長	馬場 亮太 SAF
コース係長	茂木 利幸 SAF

3 技術代表あいさつ

4 競技規則及びルールについて

- (1) 全日本スキー連盟競技規則最新版及び本大会要項・申し合わせ事項により実施します。
- (2) フリー走法で行います。

5 ビブの配布について

- (1) ビブの配布は、7:00 より受付（競技本部前）で行っています。
- (2) エントリーしている選手の確認をお願いします。

6 コースについて

- (1) 個人競技 3.0km及び5.0km コースを使用して行います。
3.0km競技： 3.0kmコース 1周を使用
5.0km競技： 5.0kmコース 1周を使用
10km競技： 5.0kmコース 2周を使用
- (2) コース図は会場内の公式掲示板に掲示します。
- (3) スタート後100m、フィニッシュ手前100mはスケータング禁止となります。赤旗、白のラインで表示します。
- (4) 急なコーナーがありますので、十分に注意して滑走して下さい。
- (5) 各種目Uターンがありますので、十分に注意して滑走して下さい。
- (6) コースオープンは、7:30～8:40 となります。
競技終了後のコースオープンは行いません。

7 トレーニングコースについて

- (1) ウォーミングアップは事故怪我等ないように注意して行ってください。
- (2) 競技コース内でウォーミングアップを行う際はビブを裏返しに着用して下さい。
- (3) 競技コース内でのウォーミングアップは、コースオープン中のみとなります。競技中は、ローラースキーを外し競技コース外で行ってください。
- (4) 絶対に逆走しないで下さい。（接触による事故、怪我の防止のため）

8 コース内での応援について

- (1) 監督・コーチの皆様は、コース内においてスキーを外し、競技中の選手の妨げにならないよう注意して下さい。
- (2) 30mを越える伴走はしないで下さい。

9 スタートについて

※フリー競技

- (1) 個人競技は 30 秒のインターバルスタート（シングル）とします。
なお、スタートに遅れた際は係員の指示に従い、スタートゲートの外側からスタートして下さい。
- (2) 遅くともスタート5分前までにはスタート地点にお集まりください。
- (3) スタートエリアに入ったら、スタートエリアから出ることはできません。
- (4) スタートエリアには、ビブをつけた選手以外の入場は認めません。
- (5) スタート後100mはスケーティング禁止となります。赤旗、白のラインで表示します。

10 フィニッシュについて

- (1) フィニッシュ手前100mからフィニッシュゾーン（2 コリドー）を設置し、始まりに赤旗・白ラインを表示します。
- (2) フィニッシュ手前100mはスケーティング禁止となります。赤旗、ピンクのラインで表示します。
- (3) フィニッシュゾーンに一度入ったらほかの競技者を追い越す場合以外は、コリドーの変更はできません。
- (4) ブーツの先端がフィニッシュラインを通過した瞬間を計測します。
（フィニッシュラインで転倒した場合、身体全体がラインを通過した時に計測します。）
- (5) フィニッシュ後、選手は速やかに退場するようにして下さい。

11 計時計測について

- (1) SEIKO CT-400で計時計測します。
併せて、ストップウォッチによる手動計時での計測をします。

12 棄権について

- (1) 棄権者（DS）がある場合、本会議終了後セクレタリーまでビブを返却して下さい。
なお、スタート前までに棄権者がある場合は、速やかに競技本部まで返却して下さい。
- (2) 途中棄権者（DF）の場合は、必ず関門員に連絡しビブを外してください。ビブを外した後は、他の選手の妨げにならないよう、ローラースキーを外し競技コースから出て下さい。

13 記録の発表について

- (1) 非公式リザルトは、場内アナウンス及び公式掲示板に掲示します。
- (2) 公式リザルトは、競技終了後に配布します。

14 抗議について

- (1) 非公式リザルト発表後（掲示時刻明記）、15分以内に「抗議書」（用紙は競技本部、セクレタリーより配布）記入の上、現金5,000円をそえてセクレタリーに提出して下さい。ただし、TCM（監督会議）に参加していないチームの抗議は受け付けません。）

15 気象について

- (1) 競技開始1時間30分前から30分間隔で観測し、随時放送及び掲示板でお知らせします。
- (2) 観測地点は、スタート・ゴール付近とします。
- (3) 天候によりタイムスケジュールが変更となる場合は、放送等でお知らせします。

16 関門について

- (1) 関門の箇所は、2関門とします。

17 救護について

- (1) 救護所は競技本部内（いわはし館倉庫内）に設置し、応急処置を行います。
（救急車の待機はありません）

18 表彰について

- (1) 表彰はいわはし館駐車場にて行います。準備ができ次第アナウンスします。
- (2) 入賞者は、アナウンスしますので競技本部へ集合ください。

19 注意事項及び伝達事項

- (1) 駐車場と競技コース間の横断には十分に注意して下さい。
- (2) スタジアム内（駐車場）は路線バスの停留所となっておりますので、接触等のないよう十分に注意して下さい。
- (3) マナーあるトイレ使用（いわはし館）にご協力下さい。
- (4) ゴミの持ち帰りにご協力下さい。